

✿中学3年生 お茶・お花の体験をしました✿

中学3年生は、昨年度に引き続き家庭科の授業時間に茶道（裏千家）、華道（小原流）の体験を行いました。グローバル化が進み、世界へ目を向けるとともに、改めて日本の伝統文化についての理解も深めてほしいと願っています。

それぞれ3回ずつのお稽古ですが2年目ということで要領がわかってきて少しずつ所作が身についたように感じます。以下にお稽古の様子をお伝えいたします。



<お茶>

① お茶の歴史、割り稽古（袱紗さばきの復習・なつめ、茶杓の清め方・茶碗の拭き方など）

花見団子をいただきました。楊枝をつかいながら櫛からお団子を外していただきます。

② 真・行・草のお辞儀の仕方、和室に入室する際の膝行、お軸の拝見、盆略点前

背筋を伸ばして最も丁寧に行う「真のお辞儀」は、中学3年生で行う校長面接で役立つはずです。振り出しに入った金平糖をいただき、自分でお茶を点てて飲みました。ふんわりときめ細かな泡をたてるのは難しかったようです。

③ 盆略点前・総まとめ

「落し文」と銘のついた煉切をいただきました。丸めた餡を緑の葉でくるんだ形をしています。今回は自分の点てたお茶をお友達に差し上げて飲んでもらいました。「大丈夫?」「濃すぎたかな?」と心配そうにお友達の顔を覗き込んだり、「美味しいよ!」と言ってもらい嬉しそうにしている様子など、とても微笑ましいです。



<お花> ※花材は時期によって多少変わっています。

① たてるかたち（花菖蒲、ニューサイラン・撫子）

② かたむけるかたち（イタリアンスカス・カーネーション）

「たてるかたち」「かたむけるかたち」は基本的な花型です。昨年を思い出しながら、全体のバランスを見ながら生け、先生からのアドバイスを受けていました。

四季のある日本ではその時々季節を楽しみながら、節目として「節句」の行事を行う習慣があります。二十四節気や五節句といった季節感を大切にしたい伝統文化の講義も合わせて伺いました。



③アレンジメント（ガーベラ・カーネーション・デルフィニウム・マルバルスカス）

牛乳パックの中にオアシスを入れてそこにお花を挿していきます。牛乳パックの周りを包装紙などで装飾して素敵なアレンジをしている生徒も多くいました。

